

新 地域で守る伝統行事（芸能）継承モデル事業

文化財・生涯学習課

1 目的

人口減少下において、地域固有の文化・伝統・歴史の結晶である伝統行事（芸能）を次世代に継承するため、国・県指定の無形民俗文化財の宝庫である飯伊地域をモデルとして、継承意識の醸成や担い手人材確保等の取組を支援する。

2 事業概要

(1) 伝統行事（芸能）継承モデルの構築 (3,000千円(定額補助))

	主な取組	内 容	事業主体
担い手人材確保の取組	モデル地区		地域の行政・関係団体が組織する協議会※ 構成(予定) 市町村 市町村教委 飯田市美術館 伝統行事団体代表 県(下伊那地事) (教育事務所)など
	・子ども伝統行事(芸能)体験会	・将来の担い手となってもらうために、子どもを主体・対象として実施	
	・「伝統芸能サポート隊」の設立	・外部からの担い手人材確保のため、地域内外の参加希望者を募集	
	地域全体		
	・「県外体感会」の開催	・銀座NAGANOで信州の伝統行事(芸能)を学ぶ場(体験+講座)として開催	
	・企業協力の推進	・保存団体のニーズの把握、協力企業の掘り起こしや意向確認、モデル地区と企業とのマッチング等を実施	
継承意識の醸成	地域全体		
	・先進地での現地学習	・担い手人材確保等の取組の先進地で現地の活動指導者から熱意、ノウハウを学習	
	・先進事例や取組状況発表等の実施	・モデル地区の取組報告や、先進地の取組・成果を発表し、地域全体で情報共有・意識高揚を図る	

※ 南信州伝統芸能継承推進協議会(仮称)事務局:南信州広域連合(予定)

(2) 伝統行事(芸能)への企業協力の制度化 (335千円)

- ・企業協力を推進するため、企業等のサポート事業者を登録・認定しPRする地域貢献の仕組みについて検討
- ・飯伊地域のモデル事業の取組やノウハウなどを活用
(保存団体のニーズや協力に前向きな企業の意向、マッチングの状況など)

3 平成27年度予算額 333万5千円